

事前評価調書

I 事業概要																																							
事業名	道路事業（道路改良事業）																																						
地区名	主要地方道諸輪名古屋線																																						
事業箇所	愛知郡東郷町大字春木町																																						
事業のあらまし	<p>主要地方道諸輪名古屋線は、愛知郡東郷町と名古屋市内を結ぶ重要な路線であり、名古屋環状2号線を起点に東郷町を經由し、豊田市方面に至る都市計画道路名古屋春木線の一部を形成する道路である。</p> <p>このうち当該工区の東側では、組合施行による「東郷中央土地区画整理事業」が実施中である。区画整理区域内には、大規模商業施設が計画されており、交通流入による周辺道路の交通混雑も想定されることから、名古屋方面からのアクセス道路として、当該工区の整備は重要である。</p> <p>「渋滞のないスムーズな移動空間の提供」を目標に、当該工区の早期整備を行うことで、より快適な住環境の提供に寄与するものである。</p>																																						
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>①渋滞のないスムーズな移動空間の提供</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>																																						
事業費	事業費		内訳																																				
	8.8億円		■工事費 1.7億円、■用補費 6.6億円、■その他 0.5億円																																				
事業期間	採択予定年度	平成27年度	着工予定年度	平成27年度	完成予定年度	平成31年度																																	
事業内容	バイパス整備（2/2車線） L=0.6km W=16.0m																																						
II 評価																																							
①事業の必要性	1) 必要性	<p>①渋滞のないスムーズな移動空間の提供</p> <p>当該工区の東側に位置する東郷中央土地区画整理事業区域内では、大規模商業施設が計画されており、交通流入による周辺道路の交通混雑も想定されている。また、本路線はみよし市及び東郷町から名古屋市への通勤経路として利用されており、名古屋岡崎線にも接続していることから、通勤時間帯には混雑を呈しているため、当該工区の整備が必要である。</p>																																					
	判定	A	<p>A： 現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。</p> <p>B： 現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。</p> <p>【理由】</p> <p>区画整理事業と同調して、区域境から現道までを整備することで、円滑な交通の確保と交通の安全を図ることができるため。</p>																																				
②事業の実効性	1) 事業計画	<p>事業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td colspan="2">←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地・補償</td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費（億円）</td> <td colspan="5">8.8</td> </tr> </tbody> </table>							H27	H28	H29	H30	H31	工種区分	調査・設計	←→					用地・補償		←→				工事				←→		事業費（億円）		8.8				
			H27	H28	H29	H30	H31																																
	工種区分	調査・設計	←→																																				
用地・補償			←→																																				
工事					←→																																		
事業費（億円）		8.8																																					
2) 地元の合意形成	<p>地区役員に対して、事業説明会を開催し、地元の合意形成を図っている。</p> <p>東郷町から早期整備の要望を受けている。</p>																																						
判定	A	<p>A： 事業計画の実効性が期待できる。</p> <p>B： 事業計画の実効性が期待できない。</p> <p>【理由】</p> <p>円滑な事業実施環境が整っており、事業の実効性が確保されているため。</p>																																					

Ⅲ 対応方針

事業実施が 妥当である	事業実施が妥当である。：上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。：上記以外のもの。
----------------	--

Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容

- 対象（事業完了後 5年目） 対象外
【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】
- 【主な評価内容】
- ・整備による当該路線交通量の変化